

## 長崎県警へ交通事故抑止啓発チラシを寄贈

～長崎県下の事故多発交差点の特徴や事故の状況・予防方法等を紹介～

一般社団法人日本損害保険協会長崎損保会(会長：幸 英治 東京海上日動火災保険株式会社 長崎支店長)では、12月10日、長崎県警へ交通事故防止抑止チラシを10,000部寄贈しました。

始めに 幸 長崎損保会 会長から、「長崎県警のご協力のもと、事故多発交差点をより多くの県民の方に知っていただけるように、片面を長崎県内の事故多発交差点、そしてもう片面を「この先の横断歩道」を事前に予告する道路表示である「ダイヤモンド」の周知する啓発チラシを作製した。チラシ配布により、事故多発交差点を運転者および歩行者双方でご認識いただき、通行時にご留意いただくとともに、道路表示のダイヤモンドを見たら運転者の方にはスピードを落とし、横断しようとしている歩行者を認めたときは、必ず停止し、歩行者に進路を譲っていただければと考えていただくきっかけとしてほしい」との挨拶がありました。

チラシ等の贈呈を受けた長崎県警察本部 田川 交通部長から、「長崎県下では交通事故件数は減少しているが、毎日、どこかで交通事故自体は発生している。チラシに掲載された5つの交差点はいずれも車・歩行者の通行量が多いことが特徴です。これから年末にかけて交通事故が増加する傾向にあるため、チラシを通じて、通行量が多い交差点を通る際はドライバー・歩行者ともに一層の注意を払っていただけるように周知していきたい。」とお礼の言葉をいただきました。

長崎損保会では、引き続き、県警の交通事故防止活動へ協力をしながら、効果的な交通事故防止に取り組んでいきます。

※ 交通安全チラシ「ダイヤモンド」 下記 URL からチラシ (PDF) をダウンロードいただけます。

[https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kyushu/2024/2412\\_2\\_chirashi.pdf](https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kyushu/2024/2412_2_chirashi.pdf)



贈呈の様子



寄贈式記念写真